受講生
募集！

文部科学省 履修証明プログラム
コミュニケーション・クリエイタ人材育成事業

Diversity on the Arts Project

2017 年 4 月から「アート × 多様性」の視点で、社会的包摂 (ソーシャル・インクルージョン) に寄与する人材の輩出と、多様な人々が共生できる社会環境の創出を目指す「Diversity on the Arts Project」(通称 : DoA) を開始します。本事業では、多様な人々が共生できる社会環境を創造するコミュニケーション・クリエイタの育成を行ないます。授業の内容はアクセスデザインに関する講座、そしてケアの基礎講座に加え、東京都美術館と東京藝術大学が連携して行っている「とびらプロジェクト」にて開設している美術館でのアートコミュニケーターの講座や、介護施設での実践的な演習などを行っていきます。高齢者や障害者が抱える問題をはじめ、カルチャーギャップなどの様々な社会的課題に目を向け、多様化する現代社会に対してアートがどの様に機能していくことができるかのかを、学び、実践することを通してダイバーシティへの理解を深めてゆくプログラムです。

代表教員：日比野 克彦（東京藝術大学 美術学部長）
協力：SOMPO ホールディングス株式会社

コミュニケーション・クリエイタ（通称：ダイバー）とは、アートを介して多様な人々が共生できる社会づくりに取り組む人々です。Diversity on the Arts Project の受講については、アートに関する専門的な知識がなくても大丈夫です。多様な方々の受講をお待ちしています。このプログラムは東京藝術大学の学生も受講します。東京藝大の教員や学生、様々な分野の専門家と共に、現代社会におけるコミュニケーションのあり方を探求してゆきましょう。

◆ Diversity on the Arts Project　Q＆A

Q：履修期間はいつからいつまで？
A：平成２９年４月～平成３０年３月までです。

Q：どのようなプログラムに参加できるの？
A：
・東京藝術大学で開設するアートを介して多様な社会課題について考えるための授業
・SOMPO ホールディングスの介護施設を活用したケア実習
・藝大上野校地の近隣に設置するサテライトスペースを拠点とした、地域や福祉施設で実施するワークショップの企画立案
・東京都美術館と連携して行なう、対話による作品の鑑賞方法を学ぶ授業、などに参加することができます。

Q：プログラムが行なわれる場所はどこ？
A：東京藝術大学上野校地、SOMPO ホールディングスの介護施設、東京都美術館、東京藝大近郊に設置する藝大のサテライトスペースなどで活動します。

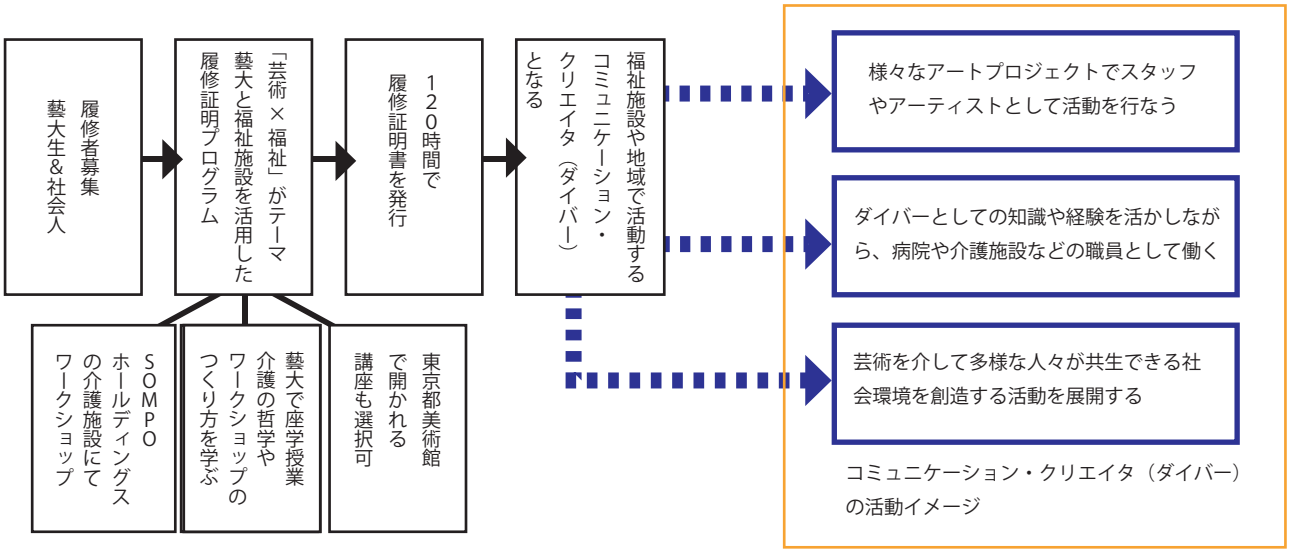
Q：藝大生と一緒に授業を受けるの？
A：藝大生と一緒に授業を行ないます。授業内でのディスカッションやグループワークを通しながら、ワークショップを共に組み立てて行きます。

Q：講師はどの様な人たちなの？
A：東京藝術大学の教員に加え、多様な分野で先進的な活動を行なっている専門家や、社会的な課題に向き合っているアーティストの方々を招き、実践的な授業を行ないます。

Q：履修証明制度とは何？
A：文部科学省による「履修証明制度」とは、大学がより積極的な社会貢献を促進するため、社会人を対象とした学習プログラム（履修証明プログラム）を開設し、その修了者に対して法に基づく履修証明書（Certificate）を交付できる制度です。１２０時間以上の履修で東京藝術大学から「履修証明書」を発行されます。

Q:履修期間内に１２０時間の履修ができない場合はどうなるの？
A：履修証明書を発行することができません。ただし翌年に不足時間分を追加履修することができます。（有料）

◆ 履修の流れ



お問い合わせ先
〒110-8714　東京都台東区上野公園 12-8　東京藝術大学　美術学部教務係
ＴＥＬ：050-5525-2122　ＦＡＸ：03-5685-7767　E-mail：bijutsu.kyomu@ml.geidai.ac.jp